資料１

羅臼岳ヒグマ人身事故の対策の進捗について

再発防止策の体系

原因

- 突然の遭遇や子を守るための防御的攻撃
- 積極的な攻撃

リスク

- 不意の遭遇
- 「人間との接近遭遇」のリスクを高める
- 問題個体の存在

検証

- ヒグマ生息地での登山の行動規範（ヒグマとの突然の遭遇をさける、クマ鈴・クマ撃退スプレーの携行、ゴミや食料の管理等）が十分認知されず行動変容に至っていない可能性
- 同行者への聞き取りによれば記憶に残る効果はなかった。危機感を伝え行動変容を促す注意喚起の手法を要検討
- 伝聞情報に基づく危険性評価が難しい場合の意思決定の手順、危険事案が発生時に登山口閉鎖等を行う基準や手順が必要
- 人を恐れない、人を積極的には避けない、人なれした個体の増加
- クマに興味を持つ/恐れない来訪者により、写真撮影等のための過度な接近や餌付け等、人なれを増長させる不適切な行動が課題
- 本件事故の加害個体も問題個体

再発防止策

登山者等への情報提供と指導

- ヒグマ生息地での登山の行動規範を計画段階で確認できるよう①webページを新設
- 登山計画書の提出を喚起
- ②登山口に新設する登山前チェックシートで、登山やヒグマに関する事前準備を促し、入山人数や大まかな登山行程を把握
- ③登山口での情報提供と注意喚起強化
- クマ撃退スプレーの普及とレンタル強化
- フードロッカー、フードコンテナの利用を強く推奨

(・拠点施設での啓発動画の放映等)

問題個体が確認された際の評価と対応フローを再整理

- 一般登山者からの伝聞情報に基づく危険性評価が難しい場合を含めた問題個体評価の見直しと対応決定手順の作成

④リスク評価に基づいた注意喚起

- 利用者の行動変容に結び付く、リスク評価に基づく注意喚起

⑤登山口の閉鎖を含む対応の基準と手順の明確化

- 登山口閉鎖と解除等を行う際の基準と手順を対応の選択肢として明確化

問題個体発生抑制

- 特定管理地で危険な行動をとる「行動段階１＋」個体の捕獲を含む対応強化
- ウェブサイト、SNS等による情報発信の評価、改善
- 来訪前段階での情報発信強化
- 来訪者の認知度・行動変容の把握
- 「人の接近・餌付けがヒグマの行動を変化させ、事故リスクを高める」プロセスの理解促進
- 集中対策期のイワウベツ川沿いでの対策強化・継続
- 自然公園法第37条による餌やりやつきまとい行為の告発を可能とすべく法運用体制を改善

具体的な施策① WEBページの新設

Web特設サイト 構成図（サイトマップ）

利用者の認知負荷を下げるため、複雑な階層構造を避け、シンプルで直感的にスクロール・回遊できる構成となっています。

トップページ（HOME）

サイトの入り口となるページ

呼ばれる知床連山（羅臼岳・硫黄山など）の魅力と、そこが「世界有数のヒグマ高密度生息地」であるという事実を提示。

登山者に対して「入念な計画と装備」「ヒグマ対策」「自然への配慮」という3つの基本姿勢を求め、各詳細ページへのハブ機能を担う。基本姿勢をまとめたPDFやマナー動画へのリンクも配置。

計画時の留意点

安全な登山の基盤となる「事前準備」について解説

知床特有の厳しい自然環境に対応するため、現地の最新情報（ヒグマの出没状況や登山道の状態）の収集方法、登山計画書の提出、そしてヒグマ対策グッズ（クマスプレーなど）を含む必須装備の準備についてまとめている。

ヒグマ対策

知床登山において最も重要となる、ヒグマ対策ページ

知床のヒグマは人に対する警戒心が低い個体も多く、他の山域とは異なる心構えが必要。「ヒグマと遭遇しないための行動（音を出して歩くなど）」や「万が一遭遇してしまった場合の正しい対処法」など、命を守るためのアクションを解説。

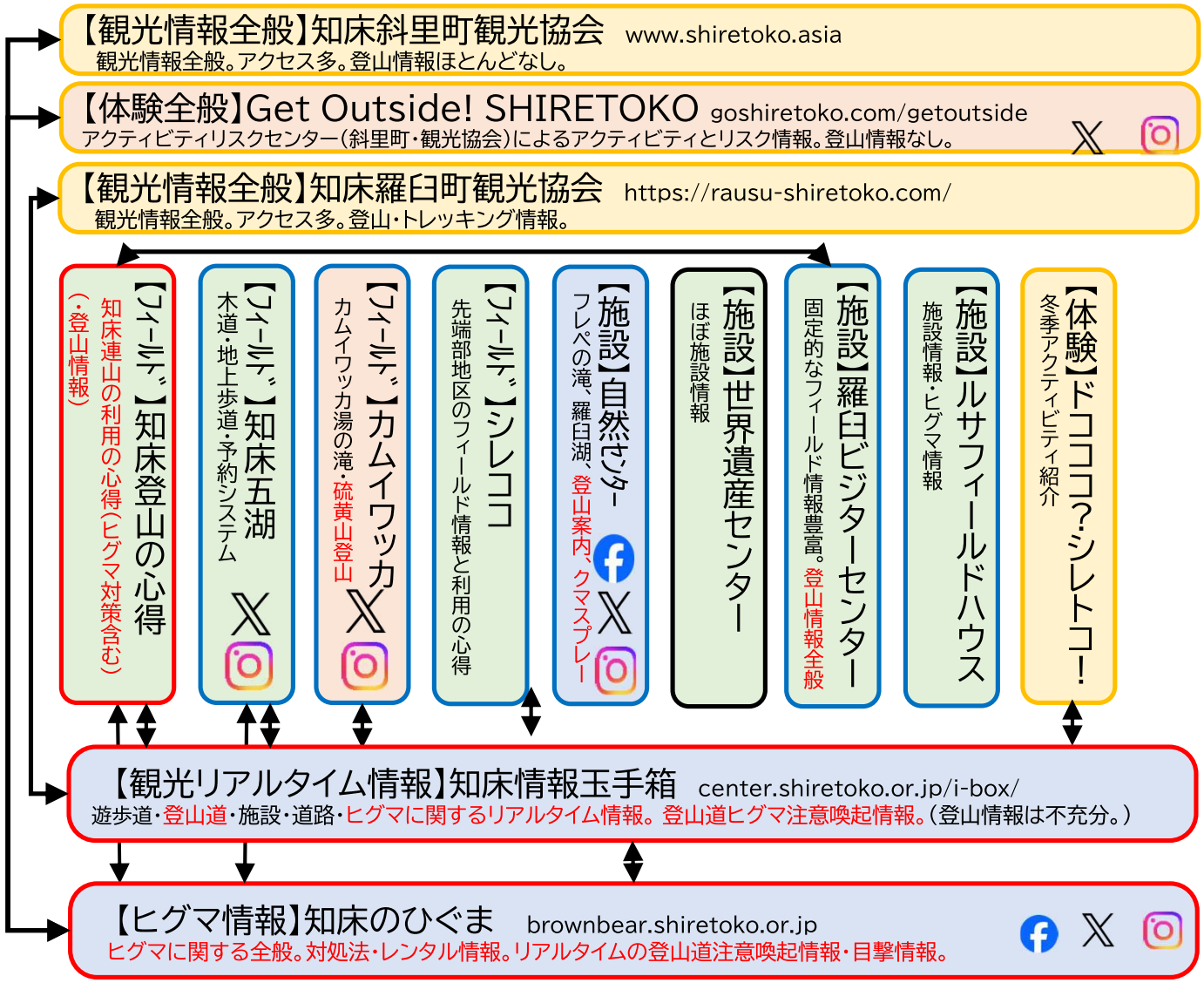
自然を守るために

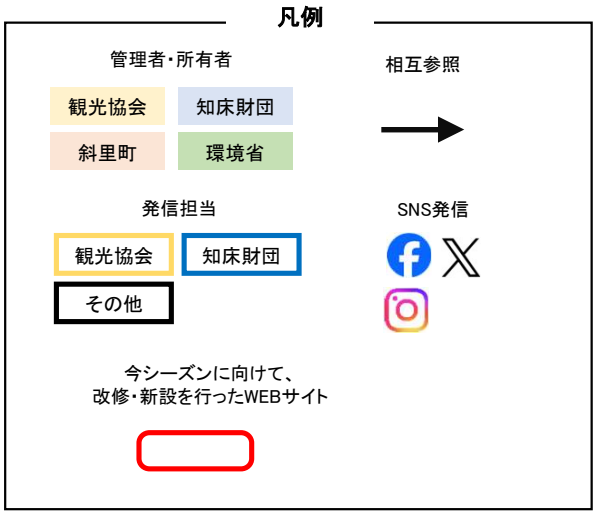
知床の自然を守るためのルールをまとめたページ

登山者の不用意な行動がもたらす影響に警鐘を鳴らし、指定されたルートを外れないこと、ゴミの完全持ち帰りはもちろん、し尿問題に対応するための携帯トイレの持参と使用など、自然に負荷をかけないためのマナーを記載。

登山コースガイド（外部サイトリンク：知床羅臼ビジターセンター）

具体的な施策①WEBページの新設（④リスク評価に基づいた注意喚起）



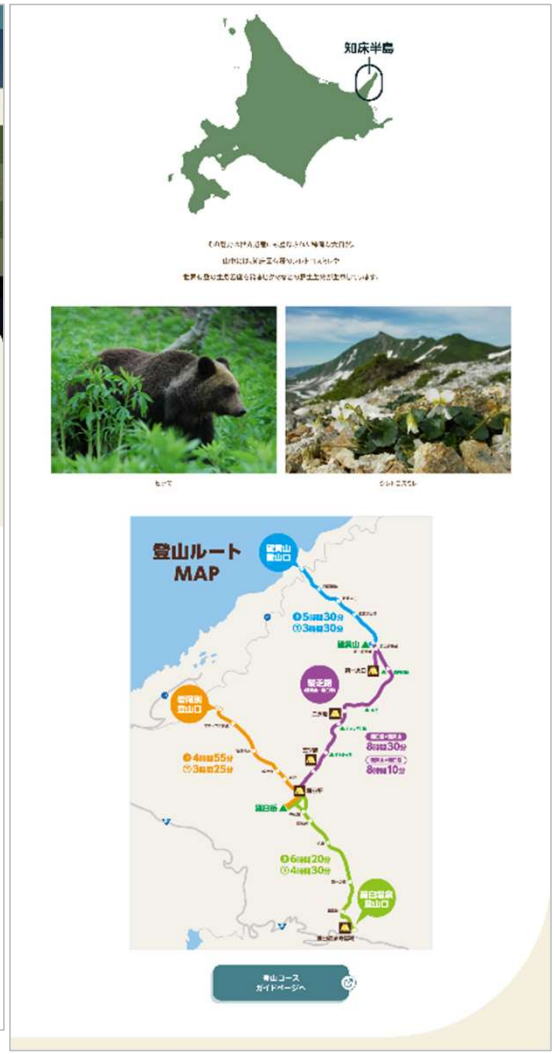


※昨年度資料「ヒグマ生息地における登山の行動規範の策定と 登山利用者への情報提供」より一部修正

トップページ

https://policies.env.go.jp/park/shiretoko/trekking/







計画時の留意点



ヒグマ対策





具体的な施策①　WEBページの新設（YAMAPポップアップ通知等）

地図DL時のポップアップ通知



山情報閲覧時のページ上部への注意喚起文掲載



具体的な施策　②登山前チェックシートの設置

登山口に新しく設置する登山前チェックシートにより、登山利用者へ登山やヒグマに関する事前準備を促すとともに、入山人数や大まかな登山行程を把握

資料２－３

登山前チェックシートについて
Pre-Climbing Checklist

- 登山前準備の定着や利用状況把握を目的に実施していますので、ご協力願います。
- お名前や連絡先など個人が特定されるような記入はご遠慮ください。
- 遭難発生時には救助・捜索活動の人数把握等に活用する場合があります。
- 知床世界自然遺産として、原生の森林生態系を保護しているため、登山道は最低限の整備しか行っていません。
- また、ヒグマとの遭遇に備え、十分な知識と経験を必要とするため、事前準備を入念に行い、リスクを回避する必要があります。

ご理解いただきましたら、チェック項目と登山予定を記入し、ポストに投函願います。

- This initiative is being conducted to establish proper pre-climbing preparations and to understand usage patterns, so your cooperation is greatly appreciated.
- Please refrain from including any personally identifiable information such as your name or contact details.
- In the event of a disaster, this information may be used to determine the number of people involved in rescue and search operations.
- As Shiretoko is a World Natural Heritage site, the pristine forest ecosystem is protected, so the climbing trails are only minimally maintained.
- Furthermore, encountering a brown bear requires sufficient knowledge and experience, so thorough preparation and risk avoidance are necessary.

Once you understand, please fill in the checklist and your climbing plans, and drop it in the box.

北海道警察のホームページ Hokkaido Police　クマ情報 Bear information　登山者のためのヒグマ講座 Brown Bear Lecture
知床情報玉手箱　知床のひぐま

知床ヒグマ対策連絡会議

登山前チェックシート

ここから先は、登山者の高度な技術と十分な経験を必要とします。登山準備を入念にし、リスクを回避することが求められます。

以下の**チェック項目**について確認をお願いします。また、下段の**登山予定**の欄へもご記入をお願いします。　知床ヒグマ対策連絡会議

【登山準備に関する**チェック項目**（再確認）】

- 実施した項目にチェックしてください。
- 実施しなかった項目は、次回登山で実施するようにしてください。

☐ 登山計画書を提出している。家族にも登山の計画を伝えている。
☐ 自分の体力や健康状態、自然条件等に合わせて、余裕のある計画を立てている。
☐ 看板に掲示されているルールや情報を確認して理解している。
☐ 天気予報を確認している（悪天候または強風の場合は、登山を控えてください。）
☐ 防寒着や食料、携帯トイレ等、必要な装備を十分携行している（GPS等の携行も推奨）。

【ヒグマ対策に関する**チェック項目**（必須）】

- 知床の山を歩くには、他の地域と異なる「備え」が必要です。
- **以下のすべての項目にチェックが入ることが、入山の最低条件です。**

☐ 知床連山でのヒグマの最新情報を確認している
「現在の警戒レベル」と「直近の活動情報」を確認した
☐ ヒグマに遭遇した際の正しい対応を理解している
「慌てない・騒がない・走らない・ゆっくり退避」を理解している
☐ クマスプレーを正しく装備し使い方も理解している
即座に使用できるようスプレーを腰や肩に装着している
正しい使用方法「5～10mの距離でクマの顔めがけて噴射」を理解している

【クマ撃退スプレーのレンタル　場所・時間】 ※レンタルは有料
◎知床自然センター（8:00～17:30）
◎ルサフィールドハウス（9:00～17:00）※火曜休館日
◎知床羅臼ビジターセンター（9:00～17:00）※月曜休館日、ただし7～9月は無休
◎木下小屋　※冬季休業

【登山予定】

入山日時	年　月　日 時　分	合計人数　人	入山口	☐ 岩尾別 ☐ 硫黄山 ☐ 羅臼温泉	下山口	☐ 岩尾別 ☐ 硫黄山 ☐ 羅臼温泉	予定キャンプ地	☐ 羅臼平 ☐ 三ツ峰 ☐ 二つ池 ☐ 第一火口
下山予定日時	年　月　日 時　分	クマスプレー　本						

※下山後は、次に登る方のため、**ヒグマ目撃アンケートにもご協力ください。**

具体的な施策　②登山前チェックシートの設置



羅臼岳羅臼温泉　登山口



硫黄山　登山口



羅臼岳岩尾別　登山口

具体的な施策　③登山口での情報提供と注意喚起強化



羅臼岳羅臼温泉　登山口



硫黄山　登山口



羅臼湖入口



羅臼岳岩尾別　登山口


知床自然センター



知床世界遺産センター

ここは世界有数の「ヒグマ高密度生息地」です。

You are in a high-density brown bear habitat.

知床登山の心構えと備え Mindset & Readiness for the Trail

知床の登山道では、ヒグマとの遭遇トラブルが常に発生しています。
不意の遭遇を防ぎ、お互いの安全を守る以下の行動が知床の常識です。



- **音で自分の存在を知らせる** Make noise（クマ鈴・手叩き・声出し）
- **食べ物を管理する** Manage your food（放置しない・匂いを出さない）
- **複数人で行動する** Hike in a group（単独を避ける）
- **周囲に気を配る** Stay alert（見通しの悪い場所では特に注意）

知床の山を歩くには、他の地域とは異なる「備え」が必要です。
以下のすべてにチェックが入ることが、入山の最低条件です。

- ☐ **クマ撃退スプレーを正しく装備し、使い方も理解している**
  I have bear spray ready and know how to use it.
  即座に使用できるようスプレーを腰や肩などに装着している。正しい使用方法「5〜10mの距離でクマの顔めがけて噴射」を理解している
- ☐ **知床連山でのヒグマの最新情報を確認している**
  I have checked the latest bear information.
  隣の看板に掲示されている「現在のヒグマ警戒レベル」と「直近のヒグマ活動情報」を確認した
- ☐ **ヒグマに遭遇した際の正しい対応を理解している**
  I know the correct response upon encountering bears.
  クマに遭遇した際の正しい対処法「慌てない・騒がない・走らない・ゆっくり退避」を理解している

登山前チェックシートを提出してください
Submit the Pre-Climb Check Sheet
万が一の際にあなたを探す手がかりになります。
あなたの装備と知識を最終確認し、
入山前に必ず提出してください。

ヒグマ目撃アンケートにご協力ください
Report Bear Sightings
あなたの目撃情報は、次に登る方の安全を守る
「最新情報」になります。ヒグマを目撃した場合は、
下山後に必ずご報告をお願いします。



登山口注意喚起看板



警戒レベルシート



ヒグマ目撃アンケート

安全対策のための貴重な資料になります。登山道でヒグマを目撃された方はご協力お願いします。

0:ヒグマに遭遇して危険を感じましたか？
（例：付きまとい、威嚇を受けた、怪我をした、クマ撃退スプレーを噴射した、テントを破かれた、食料を荒らされた）

→ あり

通報してください
専用番号：090-3778-4308（深夜早朝も可）
E-mail：shiretoko.hyke@shiretoko.or.jp

↓ なし

1：ヒグマを見た日時は？　　年　　月　　日　午前 / 午後　　時頃

2：ヒグマがいた場所は？　その場所を**裏の地図に×印をつけて示してください。**

また、おおよその地名を記入してください【　　】

3：クマの構成は？　大きさ＿＿＿＿×＿＿頭（例：D×1）
大きさ＿＿＿＿×＿＿頭（例：C×2）

首輪　有 / 無
耳タグ色　左＿＿＿
右＿＿＿



4：クマは何をしていましたか？
(1)移動していた　(2)立ち止まっていた　(3)うろうろしていた　(4)木に登っていた
(5)何かを食べていた　何を？＿＿＿＿＿＿　(6)その他　＿＿＿＿＿＿

5：クマとあなたの距離は？　約　　メートル

6：クマを発見して、あなたはどうしましたか？　(1)静かにしていた　(2)大きな物音/声を立てた
(3)その他　＿＿＿＿＿＿

7：クマはあなたに気付いていた？　(1)気付いていた　(2)気付かなかった　(3)不明

8：その後のクマの反応は？　(1)その場を動かず　(2)走って逃げた　(3)ゆっくり立ち去った
(4)ゆっくり近づいてきた　(5)歯を鳴らすorうなった　(6)突進してきた
(7)その他　＿＿＿＿＿＿

9：遭遇者情報　氏名＿＿＿＿＿＿　連絡先＿＿＿＿＿＿
※詳細情報聞き取りのため連絡する可能性あり

10：何かあれば記入してください。

（　　）

ご協力ありがとうございました。

---------- スタッフ記入欄 ----------

森林センター回収日：　→→鳥獣センター回収日：　回収者：　対応：あり/なし　No.

知床ヒグマ対策連絡会議



知床ヒグマ対策連絡会議

④リスク評価に基づいた注意喚起

「知床情報玉手箱」の改修



「知床登山情報」ー「登山情報」へ修正

都度更新予定のため、管理者サイトから文言を更新できるようなイメージ

山の名前をタップすると、新設サイト（現在制作中）に飛ぶ仕様とする

「知床のひぐま」TOPに掲載するPDFに飛ばす

管理者サイトから文言を更新できるようなイメージ

従来の登山情報のように、登山道をクリックすると、地図を出す仕様は「無し」とし、各登山道の最新情報（雪渓や登山道情報等）とリスク情報（ヒグマに関する情報）をそれぞれ一文程度載せることとする。

登山道の開閉状況をプルダウンボタンで「○」「▲」「×」で選択できるようにする

ここは、視覚的にヒグマの危険度が分かるように表示する。管理者側からは、プルダウンボタンで「情報不足（白）」「利用期間外（白）」「通常（青）」「注意（黄）」「警戒（赤）」「危険（黒）」の5段階で危険状況を選択できるようにする、かつボタンをタップすると、以下のようなポップアップが出る仕様とする



知床連山・羅臼湖 ヒグマリスク情報

Shiretoko Mountain Range & Rausu Lake Bear Risk Information Current Status

更新日：2026年7月14日
Updated: July 14, 2026

発行 知床ヒグマ対策連絡会議
Published by the Shiretoko Brown Bear Management Council

- この情報は、利用者から寄せられた情報やモニタリング等で得られたデータを分析・評価し、「知床ヒグマ対策連絡会議」が発信するものです。
- この情報は、安全を保証したり、行動を強制したりするものではありません（登山道閉鎖時を除く）。行動の結果とその責任は利用者自身にあります。ヒグマのリスクは常にあります。警戒レベルが低いことが安全を意味しないことに留意下さい。

This information does not guarantee your safety or require you to take any particular action. Users are responsible for their own decisions and the consequences of those decisions. There is always a risk of encountering brown bears. A low alert level does not mean the area is safe.

7月16日からの各コースのヒグマ警戒レベル　Brown Bear Alert Level by Trail

羅臼岳 岩尾別コース Mt. Rausu Iwaobetsu route →	LEVEL 3 警戒 Danger	・7月9日に登山者がヒグマに追いかけられる危険事案が発生しています。次頁の「警戒情報」を確認し、リスクを許容できない場合は計画の中止や変更を検討してください。 ・ A dangerous incident occurred on July 9 in which a hiker was chased by a brown bear. Please review the "Alert Information" in the next section and consider canceling or altering your plans if you are unwilling to accept the associated risks.
羅臼岳 羅臼温泉コース Mt. Rausu Rausuonsen route —	情報不足 評価無し No Rating Caution Adviced	・7月9日以降閉鎖されており、情報不足のためリスクを評価できません。 ・It has been closed since July 9, and the risk cannot be assessed due to a lack of information.
硫黄山コース Mt. Iou →	LEVEL 3 警戒 Danger	・「人を恐れない、逃げない」危険なヒグマ（問題個体）が当該コース上で確認されています。 ・ A dangerous bear displaying problem behavior (such as showing little fear of people or failing to retreat) has been observed on this trail.
連山縦走路 Traverse route —	情報不足 評価無し No Rating Caution Adviced	・7月9日以降閉鎖されており、情報不足のためリスクを評価できません。 ・It has been closed since July 9, and the risk cannot be assessed due to a lack of information.
羅臼湖 Lake Rausu →	LEVEL 1 通常 Caution	・ヒグマの目撃や新たな痕跡等は確認されていません。 ・No brown bear sightings or new traces have been confirmed recently.

ヒグマ警戒レベルの説明　Brown Bear Alert Level

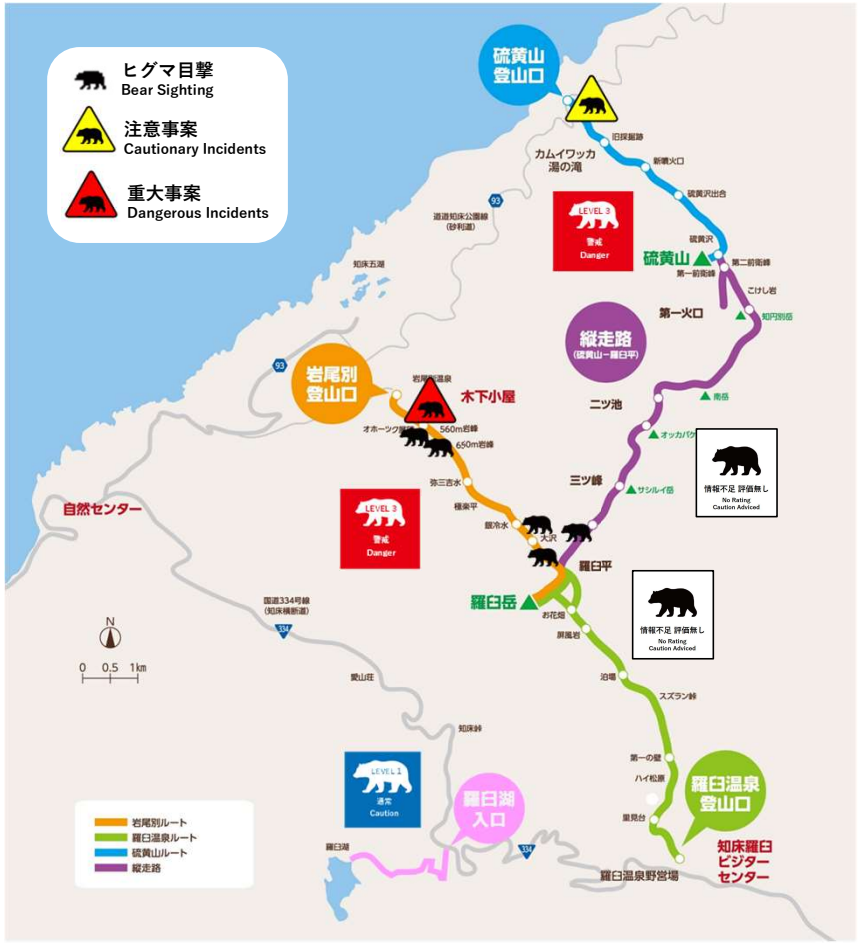
LEVEL4 極めて危険 Extreme Danger	・ヒグマによる人身事故のリスクが極めて高いため、対象エリアのすべての登山口を閉鎖します。新たな入山はできません。 ・すでに入山中の登山者については、危険事例の情報を確認し、速やかに下山してください。 ・All trailheads to the affected area are closed due to an extremely high risk of bear attacks resulting in serious injury or death. No new entry is permitted. ・ If you are already in the affected area, check the latest information on the bear incident and descend immediately.
LEVEL 3 警戒 Danger	・「人を恐れない、逃げない」等の危険なヒグマ（問題個体）が当該コース上で確認されています。 ・事例の詳細を確認し、リスクを軽減する準備や行動をとってください。 ・リスクが受容できない場合は計画の中止や変更を検討してください。 ・A dangerous bear displaying problem behavior (such as showing little fear of people or failing to retreat) has been observed on this trail. ・ Review the details of the reported incident and take appropriate precautions to reduce your risk. ・If you are not willing or able to accept this level of risk, consider canceling or changing your plans.
LEVEL 2 注意 Warning	・ヒグマの活動が活発化しており、登山中の遭遇の可能性が高い状況です。 ・最新情報を確認し、状況に応じてリスクを軽減する準備や行動をとってください。 ・Brown bear activity is currently high, and the likelihood of encountering a bear while hiking is increased. ・ Check the latest information and take appropriate precautions to reduce your risk based on current conditions.
LEVEL 1 通常 Caution	・問題個体や危険事例は１週間以上確認されていません。 ・ヒグマの生息地であることを認識し、必要な準備や対策をとってください。 ・No problem bears or dangerous bear incidents have been reported for more than one week. ・ Remember that you are in brown bear habitat, and make the necessary preparations and take appropriate precautions.
情報不足 評価無し No Rating Caution Adviced	・情報不足のため、リスクを評価できません。 ・運用期間外のため、リスク評価が行われていません。 ・No rating risk level (Data deficient/Out of period).

→	矢印は前回評価からの変化を表します The arrows indicate changes from the previous assessment.

登山道のヒグマ目撃情報　Brown Bear Sightings

シーズン累計（6/12-7/15）		直近10日間（7/6-7/15）	
Season Total	14 件	Last 10 Days	6 件

各コースのヒグマ警戒レベルと目撃情報 Alert Level and Sightings



警戒情報　Alert Information

- 7月9日、羅臼岳登山道（岩尾別コース）オホーツク展望付近で、登山者がヒグマに追いかけられ、クマ撃退スプレーを使用する危険遭遇事案が発生しました。
- 硫黄山登山道では、登山口付近で人を気にせず近付いてくるヒグマが確認されています。

EMERGENCY NOTICE:

- July 9, a dangerous encounter occurred near the Okhotsk Observe on the Mt. Rausu Trail (Iwaobetsu Course), where a hiker was chased by a brown bear and had to use bear spray.
- Brown bears that approach with no fear of humans have been sighted on the Mt. Iou hiking trail.

ヒグマリスク対策　Advise for Risk Management

- ヒグマ遭遇時に背を向けて逃げると追いかけられる場合があります。遭遇した際には、ゆっくりと後退してヒグマから離れるようにしてください。
- 下山時には自ずと移動速度が速くなってしまうことがあります。ヒグマとの不意の遭遇やヒグマによる追跡を回避するため、下山時は意識的に移動速度を下げるよう心がけましょう。
- ヒグマとの危険な遭遇事案の大半は単独での登山時に発生しています。単独での登山にはリスクが伴いますので、複数人での行動が推奨されます。
- 直近で危険な遭遇事案が発生している登山道では、ヒグマと遭遇や危険な遭遇が発生するリスクが高い状況のため、クマ撃退スプレーを必ず携行してください。

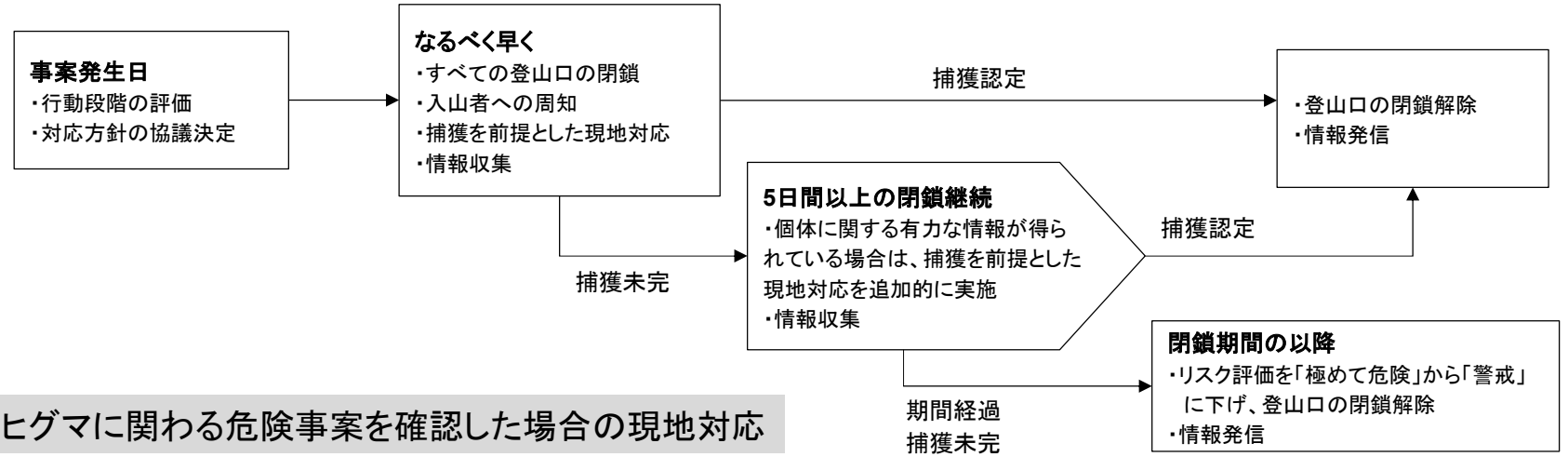
- Running away or turning your back on a brown bear may trigger it to chase you. If you encounter a bear, back away slowly and put distance between yourself and the bear.
- When descending, it is easy to unconsciously speed up. To avoid sudden encounters with brown bears or being pursued by them, please make a conscious effort to slow down your pace on your way down.
- The majority of dangerous brown bear encounters occur when hiking alone. Solo hiking carries significant risk, so hiking in groups is highly recommended.
- Trails where dangerous encounters have recently occurred present a high risk of bear sightings or close encounters. Please make sure to carry bear spray at all times.

最新情報は以下のwebサイトをご確認下さい。
知床情報玉手箱　https://center.shiretoko.or.jp/i-box/

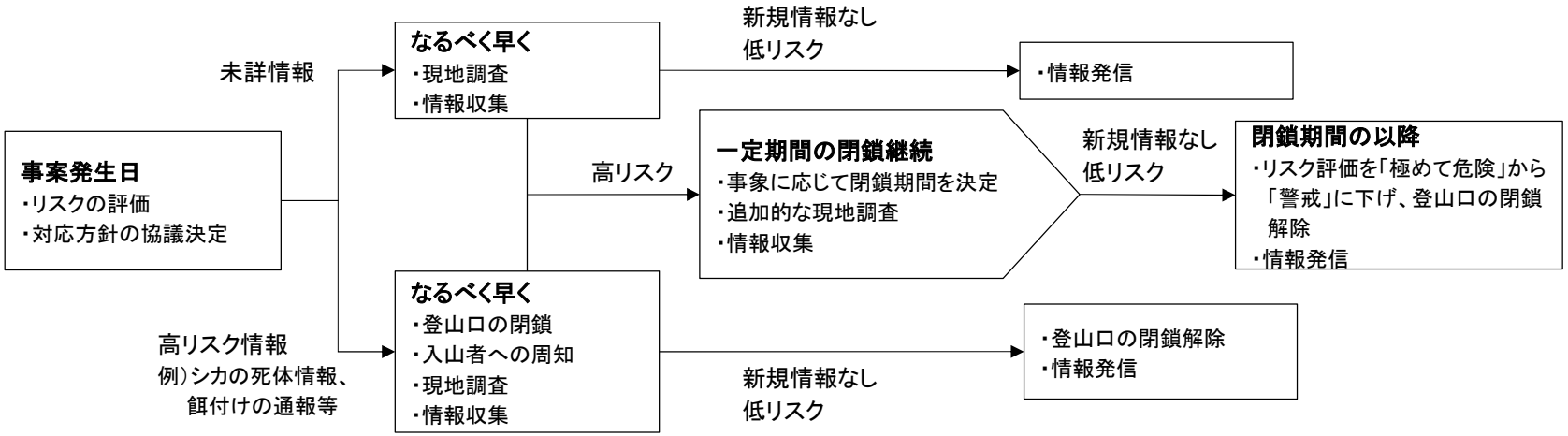
[Latest Info]　Scan here for updates:
https://center.shiretoko.or.jp/i-box/

⑤登山口の閉鎖を含む対応の基準と手順の明確化

行動段階2・3（疑いを含む）個体を確認した場合の現地対応



ヒグマに関わる危険事案を確認した場合の現地対応



＜参考＞2026.7.9　事例

＜事象概要＞　※別紙２より転載
7 月9日（木）午前、羅臼岳の登山道において、下山中の登山者（60代男性／単独）がヒグマに追いかけられ、クマ撃退スプレーを噴射する危険遭遇事案が発生いたしました。
これを受け、知床ヒグマ対策連絡会議では人身事故のリスクが極めて高い状況（LEVEL4：極めて危険）と判断し、登山者の安全を確保するため、7月9日13時30分をもって羅臼岳、硫黄山、および知床連山縦走路のすべての登山口を緊急閉鎖いたしました。
7 月10日（金）、7月14日（火）の計2回、専門スタッフによる現地調査（痕跡調査・事案発生現場の確認・事案に関与した個体の捜索）を実施したところ、登山道上に問題となるヒグマや新たな痕跡は確認されませんでした。知床ヒグマ対策連絡会議において管理計画に定められたフローに基づき協議した結果、7月16日（木）に各登山口の閉鎖を解除しました。

＜閉鎖解除後のレーティング発信内容＞
- 羅臼岳（岩尾別コース）　：「極めて危険（Level4）」⇒「警戒（Level3）」
- 羅臼岳（羅臼温泉コース）　：「極めて危険（Level4）」⇒「情報不足」
- 硫黄山（硫黄山コース）　：「極めて危険（Level4）」⇒「警戒（Level3）」
- 知床連山縦走路　：「極めて危険（Level4）」⇒「情報不足」

※「情報不足」は、登山口の閉鎖により情報が無く、現地調査等も行なわれていないので、ヒグマが存在しないことを示すものではありません

＜参考＞各種数値

入山前チェックシート投函枚数（7/5~8/16）

登山口	チェックシート回収数（パーティ数）	チェックシート登山者数	クマｽﾌﾟﾚｰ所持数	単独登山者数
岩尾別	376	772	476	151
羅臼温泉口	16	38	20	5
硫黄山	43	73	49	27
羅臼湖	71	171	60	16
合計	506	1054	605	199

縦走路人数（内数）	49

週間目撃件数（ヒグマ目撃アンケート回収数）

	岩尾別登山口	硫黄山登山口	羅臼温泉登山口	縦走路	羅臼湖	合計
6/25~7/8	2	3	0	5	0	10
7/9~7/15	4	0	0	0	0	4
7/16~7/20	1	2	1	0	0	4
7/21~7/26	3	0	0	0	1	4
7/27~8/2	2	1	2	0	0	5
8/3~8/11	3	1	0	0	1	5
合計	15	7	3	5	2	32

＊7月以降は月曜日始まりで集計

入山者数集計結果(7/5~8/18)

7月		調査場所				計
日付		岩尾別	硫黄山	羅臼温泉	羅臼湖	
7/5	日	186	5	6	9	206
7/6	月	23	7	4	5	39
7/7	火	37	4	0	8	49
7/8	水	23	8	2	6	39
7/9	木	29	8	1	4	42
7/10	金	0	0	0	7	7
7/11	土	0	0	0	8	8
7/12	日	0	0	0	10	10
7/13	月	0	0	0	7	7
7/14	火	0	0	0	6	6
7/15	水	0	0	0	6	6
7/16	木	0	3	0	2	5
7/17	金	46	1	2	14	63
7/18	土	17	3	3	0	23
7/19	日	11	2	0	2	15
7/20	月	41	3	1	6	51
7/21	火	15	4	2	8	29
7/22	水	10	3	1	4	18
7/23	木	4	1	2	9	16
7/24	金	14	0	0	7	21
7/25	土	75	2	3	6	86
7/26	日	49	15	4	21	89
7/27	月	25	3	0	11	39
7/28	火	30	4	3	4	41
7/29	水	13	6	2	10	31
7/30	木	6	3	2	1	12
7/31	金	7	4	1	2	14
計		661	89	39	183	972

8月		調査場所				計
日付		岩尾別	硫黄山	羅臼温泉	羅臼湖	
8/1	土	37	8	3	11	59
8/2	日	29	3	1	10	43
8/3	月	31	5	0	1	37
8/4	火	30	5	2	7	44
8/5	水	32	0	0	13	45
8/6	木	25	6	0	9	40
8/7	金	25	7	2	12	46
8/8	土	37	0	8	6	51
8/9	日	33	0	3	23	59
8/10	月	26	0	2	4	32
8/11	火	47	2	3	14	66
8/12	水	35	1	6	11	53
8/13	木	77	2	6	1	86
8/14	金	92	4	2	9	107
8/15	土	62	2	6	9	79
8/16	日	28	4	2	4	38
8/17	月	41	0	4	11	56
8/18	火	12	1	6	3	22
計		699	50	56	158	963

【警戒レベル凡例】

極めて危険		注意		情報無し	
警戒		通常			

＜参考＞各種数値

	岩尾別登山口	羅臼温泉登山口	硫黄山登山口	羅臼湖
7/5	50	2	3	2
7/6	10	1	3	2
7/7	11		1	3
7/8	8		1	2
7/9	5		2	2
7/10				1
7/11				1
7/12				2
7/13				1
7/14				
7/15	1		1	1
7/16			1	
7/17	8	1	1	3
7/18	1	1	1	
7/19	1			
7/20	11		1	1
7/21	5			2
7/22	3	1		2
7/23	3			2
7/24	7			1
7/25	23	1	1	
7/26	16		3	4
7/27	3		2	1

入山前チェックシート投函枚数

	岩尾別登山口	羅臼温3泉登山口	硫黄山登山口	羅臼湖
7/28	8		1	1
7/29	5	1	2	2
7/30	3	2	2	
7/31	2		1	2
8/1	12		2	3
8/2	9		3	1
8/3	5		2	3
8/4	7	1		
8/5	6			5
8/6	8	1	1	2
8/7	8	1	2	
8/8	15			1
8/9	5			1
8/10	2			
8/11	9			1
8/12	3	1		3
8/13	23		1	1
8/14	22	2		2
8/15	20			4
8/16	9		2	
8/17				2
8/18	4		1	
8/19	7		1	
8/20	1			3

	岩尾別登山口	羅臼温泉登山口	硫黄山登山口	羅臼湖
8/21	3			1
8/22	14		1	

【警戒レベル凡例】

極めて危険		注意		情報無し	
警戒		通常			